

HARMONY

睦合中学校
第1学年だより
NO.7 11月号

It's all about the journey, not the outcome.

すべては過程だ、結果ではない。 カール・ルイス

先日、みなさんにとってはじめてのむつみの祭が行われました。文化部の発表や各学年や教科、部活動の展示物など、これまでの活動の成果を見ることができました。合唱コンクールでは、ステージの上で、大きな歌声で体を揺らしながら一生懸命歌う姿に感動しました。

私には、「結果よりも過程を大切にしてほしい」という思いがあります。むつみの祭までの期間、どれだけ本気で練習をし、さまざまな課題を乗り越え、クラスの仲間と支え合うことができたか、一人一人、自分に問いかけてみてください。はじめは、大きな声で歌うことが恥ずかしい、体を揺らして歌うなんて…とっていませんでしたか。しかし、毎日の合唱練習の中で、指揮者や伴奏者、パートリーダー、むつみの祭実行委員、そして先輩の姿を見て、「本気で歌うってかっこいい!」と気づけたのではないのでしょうか。本気で歌うことの楽しさを感じ、よりよい合唱にするためにクラスでぶつかり合ったからこそ、見ている人や自分自身を感動させる合唱を創り上げることができたのだと思います。そして、一人一人がむつみの祭で輝くことができたのだと思います。

クラスで1つの目標に向かって取り組んだむつみの祭が終わり、日常の学校生活が戻ってきます。毎日学校に来て、授業を受け、部活動をして、塾や習い事へ行く。繰り返される日々は、退屈で平凡な日々かも知れません。しかし、この繰り返される毎日こそが、大切な毎日なのです。むつみの祭で輝くことができたのは、毎日合唱練習をがんばったからでしょう。むつみの祭閉会式の笑顔や涙を思い出してください。君たちはやればできる人たちです。世界で活躍をしている人たちもみな、日々コツコツと努力しています。今、やるべきことを自覚し、確実にこなしていきましょう。



櫛田和正

半年が経って

入学式の日、緊張した面持ちでクラスにいたみなさんの表情をよく覚えています。そして、



みなさんが睦合中学校に入学してからあっという間に半年が経ちました。中学校に入って、定期試験や部活動、体育大会やむつみの祭・七沢などの行事など様々なことを経験してきたかと思います。4月と比べて、今のみなさんはどう変わったでしょうか。(私から見るとちょっと大人になったかな?と思います)

かく言う私も、みなさんと同じく睦合中学校に来て半年が経ちました。さらには、教員として働き始めて半年が経ちました。初めの頃は新しい街、新しい暮らしの中で慣れないことや戸惑うこともたくさんありましたが、最近はとても自分らしく楽しく過ごせています。その過程で、自分がどう変わったか…を言葉でまとめるのは難しいですが、「自分らしく楽しく過ごせている」と感じられることが私はとても嬉しいです。みなさんと様々な学校の活動を共にして感じたその気持ちを大切にして、またこれからの日々を楽しみたいなあと思います。1学年も残り半年、あせらずゆっくりいろいろなことを頑張っていきましょう。

関野志展

保護者の皆さまへ

先日、携帯電話会社の方を講師に招いたケータイ安全教室が行われました。中高生に頻繁に起きる問題や、大きな社会問題に発展する事案などを、ユーモアを交えてお話いただき、生徒たちは真剣に講話を聞いていました。



すでにこの半年で1学年においてもスマホに関するトラブルが発生しています。配付している小冊子なども参考にしつつ、ご家族でも現在の使い方などを確認して、自他ともに危険が及ばないような利用方法について話し合ってください。また友人関係などで、トラブルに発展しそうな状況を察知された場合は、お気軽に学校にご相談ください。

10、11月は中間、期末試験と続き、その期間にも様々な提出物があります。多くの生徒が期日に提出している一方、期日を守れていない、または出していない生徒もいるようです。生徒が手一杯にならないように、ある程度の取り組み時間を設けて、提出日を設定するようにしていますが、日々地道に取り組むのがなかなか難しい生徒もいると思います。(恥ずかしながら私もとても苦手で、いつも直前に慌てて取り組んでいました…。)1学期の三者面談で提出物の件が話題にあがっている場合などは特に、現状を確認していただき、2学期が終わる前に提出すべきものはすべて出せるように、お子様への声かけにご協力をお願いします。ちなみに数学科では毎週月曜日に週末課題プリントを提出することになっています。

学年主任 吉田泰明

「むつみの祭を終えて」

1学期から様々な場面で活躍してきた、むつみの祭実行委員さん達の感想とメッセージです！

1年1組 島野明莉

むつみの祭を終えて、クラスの団結力が高まりました。最初は、「むつみの祭なんてどうでもいい」とやる気の無い人達もいました。でも、むつみの祭が近づくにつれて、歌にも心が入ってきて、みんなのやる気、心がひとつになりました。この1年1組でしか歌えない「明日へ」を歌えたので良かったです。優秀賞も、みんなで力を合わせてとれました。この1年1組でよかったと思いました。来年もそんなクラスをつくれるようにしたいです。



1年1組 綿貫碧

むつみの祭にむけて、合唱練習が始まった頃の歌は、参加しない人やふざける人がいて、見ている方に届く歌とはいえない歌でした。本番が近づくにつれて、皆の練習に力が入ってきて、参加しない人も少なくなりました。そしてむつみの祭当日、その日歌った歌は今までで一番の合唱でした。他のクラスの合唱を聴く時も、真剣に聴けていたと思います。合唱を通して得たものを大切にして、来年のむつみの祭をいものにしたいと思います。

1年2組 海老原日向花

むつみの祭おつかれ様でした。クラスで協力して歌うことができましたか？一生懸命歌うことは出来ましたか？そして、クラスの絆を深めることはできましたか？それぞれのクラスの合唱を聴いたとき、全員の頑張りが伝わってきました。きっと、むつみの祭のために一人ひとりが頑張り、クラスで団結することができたのだと思います。1年も折り返し地点となりました。むつみの祭で学んだことを、今後の生活に活かしていきましょう。



1年2組 新名夕海

むつみの祭を終えて1年2組は、むつみの祭前よりも団結力と笑顔が増えたと思います。練習では、何度もぶつかり合ったり、いっぱい泣いたりしましたが、当日は笑顔で歌うことができました。この1年2組で合唱できて、本当に良かったです。来年はクラスが違くなるけど、自分の力がだせるようにがんばっていきたいです。来年は、1年生と3年生をつなぐ年なので今年よりも、もっと盛り上げていけるようにがんばりましょう！！

1年3組 青木夢乃

私のクラスは、練習を始めたころ、本気でしんげんに練習をしようとする人がごく少なく、自分自身もどうすればみんなが練習に取り組むことの楽しさをわかってもらえるか悩んでいました。ですがクラスで3年4組の合唱を聴いた後、すぐに歌うと一人ひとりが本気でしんげんに歌ってくれました。むつみの祭本番の歌は、今までで1番良かったと思える歌でした。優秀賞は取れなかったけど、きっとそれ以上のものがクラスの中でできました。



1年3組 朝日怜翔彩

みなさんはむつみの祭を終えて、なにを感じましたか。優秀賞がとれて嬉しいクラスも惜しくも優秀賞がとれず、楽しいクラスもあると思います。私は今回のむつみの祭で団結することの大切さを学びました。みなさんも何か学んだことがあると思います。ぜひ学んだことをこれからの学校生活で、いかしてってください。



1年4組 飯塚美凧

練習を始める前は、実行委員としてみんなを引っ張っていけるか不安でした。そして、始めたばかりの時はみんなの気持ちがバラバラでした。練習中に仲間割れのような状態がありました。この状態が解決した頃、みんなの態度が変わりました。前はやる気がなさそうな人もしっかりとやっている様子がみられました。練習を通して、クラスの気持ちが一つになったと思います。だからこそ、優秀賞がとれたのだと思いました。



1年4組 近藤隆太

僕たち1-4の合唱曲は「MIDORI～繋がる輪～」でした。1ヶ月前から練習が始まり最初はみんなの気持ちがバラバラで、時にはクラスメイトがぶつかり合ってしまうこともありました。しかし体育大会でも優勝してきたこのクラスの団結力がだんだんと発揮され、当日は34/34=1つの歌声となって優秀賞を獲得する事ができました。むつみの祭を通してさらに強く繋がった1年4組の輪を、これからも大切にしていきたいです。

1年5組 小島亜由美

私はむつみの祭実行委員としてクラスが、うまくまとまらずに苦労した時もあったけれど、最後の練習でみんなが心を一つにまとめて本番にのぞみ、すてきな合唱ができ、本当によかったです。むつみの祭本番を終わって賞はとれなかったくやしきもあるけれど、それ以外に私はみんなが心を一つにして、むつみの祭で1年5組の絆が深まり良かったと思いました。



1年5組 鈴木星奈

私がむつみの祭を通して感じたことは、クラスの団結力です。初めは、歌わない人やふざけている人がいたけれど、クラスみんなで意見を出し合い一つひとつ改善していくことで、クラスが一つになることができました。本番では、みんなが全力で歌うことができて良かったと思います。この団結力を活かして、これからの学校生活になげられたらいいと思います。

